



Fresenius Medical Care

2012年9月17日

独／フレゼニウス メディカル ケア社は取締役会メンバーの変更を発表をしました。

独／フレゼニウス メディカル ケア社は、2013年1月付をもって、Ronald Kuerbitz を取締役会メンバーの新任とし、北米フレゼニウス メディカル ケア社の最高経営責任者(CEO)に就任するとの発表を行いました。北米の現 CEO である Rice Powell の後を引継ぐこととなります。当社北米の経営のスムーズな交代を達成するための一環として今回の変更は実施されます。2012年3月に発表したとおり、Powell は独／フレゼニウス メディカル ケア本社の CEO 兼同・取締役会会長に就任が予定されています。

Kuerbitz 氏は現在、北米フレゼニウス メディカル ケア社の市場開発と管理部門を担当する執行副社長を務めています。フレゼニウス メディカル ケア社には1997年に入社し、北米フレゼニウス メディカル ケア社の一般法律顧問に任命され最高管理責任者(CAO)として経営企画部門の指揮を執ってきました。Kuerbitz 氏は、これまで法務、コンプライアンス、事業開発、行政対応および事業オペレーションの各部門での役職を歴任し、ヘルス・ケアの分野で20年間の経験を重ねてきました。2011年から、米国ワシントンD.CのKidney Care Partnersの会長として、慢性腎臓病患者の為の医療サービスの質の向上を目的として、患者団体、透析の医療従事者、医療サービス企業、医薬・医療機器の業界団体などのとりまとめ、関係活動も行ってきました。また、Kuerbitz 氏は Albion 大学の卒業生であり、エール大学法学部(Yale Law School)にて法学士の学位を取得しています。

フレゼニウス メディカル ケア ジャパン株式会社